

宮竹少剣

昭和 61 年 10 月 1 日

才 60 号

宮竹少年剣道クラブ育成会

※第 16 回合瀬杯争奪剣道大会開催

才ノ 6 回合瀬杯争奪剣道大会は、去る 9 月 7 日(日)宮竹小学校講堂にて谷公民館長をはじめ多数の父母出席のもと、盛大に行なわれました。参加部員 40 名により合瀬杯をめざし白熱した好試合が展開され、小学生低学年は、片岡浩二君、高学年は稲津智彦君、中学生は、相田篤君が各々優勝しました。又恒例の親子大会、一般女子、O 対 対指尊部の試合もあり、場内の拍手喝采をうけました。親子大会に参加していただきました。父母の皆様及び O 対 対の役員の皆様ありがとうございました。又当日父母より多大の御祝儀をいただき紙面をもって厚く御礼申し上げます。

当日の成績は下記の通りです。

	優 勝	準優勝	第 3 位	
小学低学年	片岡浩二	上村健一郎	谷 憲幸	宮本春三
小学高学年	稲津智彦	松本 竜也	永田裕樹	中山寿樹
中 学 生	相田 篤	浦 巧	飯田政行	東島和裕

親子試合に参加の父母は下記の通りです

平原、井上、木山、村上、小嶋、佐々木の皆様でした。

又審判、試合等に参加、加勢下された O 対 は下記の通りです。

亀井、石村、古館、大隈、岡本、相田、赤司(有)の皆様です。

お父さん、お母さん及び O 対 の皆様おつかれさまでした。

※合瀬杯によせて!!

拝 啓

残暑もまだ厳しく、毎日暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。京都の方は、日中は福岡と同じく大変暑いのですが夜は比較的に過ごしやすく下宿の外からは秋の虫の音が少しずつ聞こえるようになってきました。さて、今年も合瀬杯大会が無事開催されることとなりどうもおめでとうございます。僕もできれば参加したかったのですが学校の方は9月に入って試験が始まり、また部の方もノタ日に全関西学生剣道優勝大会があり、それに向けての練習をしなければならず福岡に帰れなくて大変残念に思っています。しかし小学生の時、先生から優勝杯をいただいたこと、中学生の時とうとう勝てずにくやしい思いをしたことなどつい昨日のこのように思い起こされ大変懐しい思いがします。

今思えばそのような合瀬杯大会での喜び悲しみなどが現在まで剣道を続けてきた自分の力のひとつとなっているのではないかという気がします。ところで今僕は前にも書きましたように9月に試験と試合が重なって昼は勉強、夜は稽古と忙しい毎日を送っています。

試合の方はもう一歩で選手というところまでこぎつけているのですがさすがに何年も大学で練習してきた先輩方にも一歩およばず今回も応援する側となってしまいました。しかし来年もまた5月に福岡で開催される西日本大会には何としても選手として出場し是非先生の前で自分の練習の成果を発揮しようと思っています。最後になりましたが今年も又合瀬杯大会が大成功のうちに終わりますことを遠く京都からではありますが祈っております。

それでは失礼します

敬 具

合瀬 藤雄 先生

9月1日

赤 司 二 郎

(京都市左京区一乗寺花ノ木町34-1
武蔵荘 210号室)

拝 啓

残暑の候 先生には益々御壮健の段大慶に存じ上げます。

御無沙汰で申し訳なく存じます。昨日9月1日偶然テレビの防災番組で赤司先生がインタビューを受けているのを女房、子供が見たとの事から、又同夜塚原君が子供の処にT.E.L.を呉れて合瀬杯の事など近況報告が有ったなど今朝女房からさきまして筆をとっている次第です。

又本日T.E.L.にて先生の元気な声を拝聴し更にお世話になった頃小学生坊主だった赤司君が京大で剣道を、石村君も熊工大4年で3段をとった、大隈君も3段をとったなど懐かしい話をさかせて頂き吾が子同様、よそ様の子供の成長の早いのに驚くと共ににより嬉しく思うのは一緒に8年間剣道仲間として付合を頂いた方々の子供さん達が各々立派に成長されている事です。物々こちらの状況については一家々人それぞれ健康でそれぞれ自分の道を歩んでいます。

勝史(筑波卒、府中高教師)は教員生活も幾らか軌道にのると共に教員のむつかしさにも直面しだした様です。剣道の方は体育教師という環境にも恵まれてこの夏休みの間は殆んど剣道に関わる日常にあけくれた様です。すなわち毎日学校出勤して剣道クラブの面倒を見、又夏期合宿に子供達(高校生)を連れて行き又自分は筑波のOBとして筑波大剣道部の夏期合宿に参加し、又目黒高校剣道部OBとしてその合宿に参加し定時制高校全国大会の審判として高校時代の恩師である土井先生の道場に通り地域の目黒体育館の稽古に通い、など、など連日朝から夕方まで剣道に関係することであけくれた様です。

勝史(法政卒、日経勤務)は新入社員として次から次への社内実習におわれて残念乍ら剣道から遠ざかっていますが本人は社内に馴れたら剣道を始める気はあるらしく又私共親としても小学1年から大学卒まで色々苦勞しながらも続けてきた剣道を就職と共に中止するのは誠にもったいない事と考えております。目黒体育館では週2回ほど夕方より稽古が行なわれていますが、会社からの帰宅が早くとも7時30分頃という状態では仲々無理な様で本人も困っ

ている様です。いずれにしても何等かの方策をみつけて剣道を続けたい様です。

今夏子供二人で防具をかついでおじやます様な計画を子供同志で練った様ですが二人のスケジュールがかみ合わなく実現しませんでした。社会人になると仲々まとまった日程はとれませんです。私も健康で頑張っています。今迄二人一緒に大学に行かせた経費がこの4月からなくなり逆になにがしかの食費程度のものを家に入れてくれる様になったので、まあ親としては一段落で今後は苦勞の連続の女房殿に？ 少しは良い想いをさせたいと考えています。

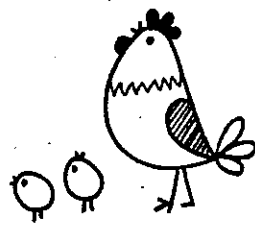
9月7日は才ノ6回台頼杯が行なわれる由、成功を祈っております。僅かですがお祝いを同封致しますので会の一助にでもお使い下されば幸甚です。

合頼先生には呉々もお体大切にその上で宮竹少剣に来る子供達のため大変でしょうが力をかけてやってくれる様お願い申し上げます。

敬具

合 頼 藤 雄 様

堀 川 一 雄



※第29回上峰近園少年剣道錬成大会に参加

才29回上峰近園少年剣道錬成大会は、去る8月30/日上峰村社会体育館にて開催されました。

宮竹少剣より小学生高学年の下記の部員が出場しました。

先鋒 (稲津智彦) 次鋒 (塩月寛司) 中堅 (葉山 誠)

副将 (村上和繁) 大将 (松本竜也)

一回戦 三道会少剣に敗退しました。

※第13回全日本少年剣道優勝大会に出場

才ノ3回全日本少年剣道優勝大会は去る9月14日(日)福岡市民体育館にて開催されました。宮竹少剣より小学生低学年、高学年2チームが出場しました。出場選手は下記の通りです。

小学生低学年の部

松ヶ野雄作・平原健一・谷憲幸・片岡浩二・上村健一郎

1回戦 長崎県 長崎養心会と対戦 敗退

小学生高学年の部

稲津智彦・塩月寛司・葉山誠・中山孝樹・松本竜也

2回戦 三雲剣道 スポーツ少年団に敗退

※第14回福岡市南区剣道祭に参加

才ノ4回南区剣道祭は去る9月23日(祭)南体育館にて開催されました。宮竹少剣より防具組指導部 一般女子全員が参加しました。2人以上抜いた部員は下記の部員です。

(低学年の部)

片岡浩二(3人抜き) 八尋実(2人抜き) 平原健一(2人抜き)

(高学年の部)

松本竜也(3人抜き) 中園丈晴(2人抜き) 宮本栄治(2人抜き)

永田裕樹(2人抜き) 稲津智彦(2人抜き) 塩月寛司(3人抜き)

4~5回戦まで進出した部員は福岡市大会に出場します。

指導部の先生方はパートの準々決勝まで進出しました。

(3~4段の部)

田中先生、小野先生、塚原先生が準々決勝まで

(5~6段の部)

赤司先生が才3位に入賞しました。

尚、宮竹少剣より初の一般女子が参加しました(宮竹少剣で最初より看古したお母さん)白根さん、浦さん、豊安さん 初めての試合ですが元気一杯に相手にぶっかって行きました。